



No.236

2015年7月号

図書館だより



鹿嶋市立中央図書館 TEL: 0299-83-2510

大野分館 TEL: 0299-69-1114

<http://opac.city.kashima.ibaraki.jp/>



開館時間 延長のお知らせ



すっかり夏らしい季節になりました。

中央図書館では、7月から9月の3か月間、開館時間が一時間延長になります。

夕方の涼しい時間、お仕事帰りやお買い物のついでに、お気軽にお立ち寄りください。

期間：7月、8月、9月中の

毎週 **火曜日、金曜日**



中央図書館 開館時間：10:00～19:00

※大野分館は 18:00 まで



- = 中央館 大野分館とも休館
- = 雑誌リサイクルの日
- = かみしばい
- = 子ども映画会 大野シネマ館
- = おはなし会 読み聞かせの会
- = 鹿嶋の民話

日	月	火	水	木	金	土
			1 中央館 大野分館 	2	3	4 中央館 11:00~
5 中央館 11:00~ 	6 休	7	8	9	10	11 中央館 大野分館 13:30~ 14:00~
12 大野分館 14:00~ 	13 休	14	15 中央館 14:30~ 	16	17	18 中央館 大野分館 11:00~ 11:00~
19	20 海の日 休	21	22	23	24 ものしり 探偵団	25 大野分館 14:00~
26	27 休	28	29	30	31	

私のおすすめの一冊

「まどさんの詩の本 あのうた このうた」

まど・みちお：作
長 新太：絵 理論社 (911.5/マ)



小さい頃に歌っていた童謡「ぞうさん」や「やぎさんゆうびん」が、まどみちおさんの作詞だということを知ったのは、ずっと大人になってからでした。そしてそれから、幼稚園を訪問する機会があり、そこで園児たちが歌ってくれたのが「ドロップスのうた」でした。「むかしなきむしかみさまが♪」のフレーズで始まる歌詞に、とても感動したことを覚えています。

今回紹介する『まどさんの詩の本 あのうた このうた』は、わたしたちが小さい頃に歌っていた童謡の詩が多く載っています。「ふしぎなポケット」や「びわ」や「一ねんせいになったら」など、知っている方も多いでしょう。

まどみちおさんの詩は、とてもシンプルです。そのシンプルな言葉たちは、ひとつひとつ輝きを持っていて、わたしたちのこころの奥底まで届いてくるのです。まどみちおさんのこころの視線は、宇宙の小さな小さな生き物にも注がれています。そして、地面を歩くアリたちにも心を寄せているまどみちおさんだからこそ、ユーモアがあって、やさしい詩を、わたしたちにたくさん残してくれたんだと思います。

(中央図書館 榎本 麻央)

図書館 ボランティア 養成講座



図書館の仕事に興味がある、活動にかかわりたい方のためのボランティア講座を開講します。図書館の基礎知識や、本の修理、読みかせなどについて学びます。

日時：第1回 7/15 (水)
10:00～ 開講式
(必修5回、選択7回 計12回)

場所：中央図書館視聴覚室

対象：市内在住の20歳以上の方

定員：30名

申し込み：中央図書館窓口 または ☎83-2510



※ 内容等につきましては別途、申込用紙、図書館ホームページ、図書館へ直接お問い合わせください。



新着図書のご案内

ホームページの『おすすめコーナー』でも、毎週、**新刊案内**をお届けしています。ぜひ、ご覧ください。



小説 『**まったなし**』(F/913.6/ハ)

畠中 恵 著

江戸町名主の跡取り息子・麻之助が幼馴染の清十郎、堅物の同心吉五郎と共に謎やもめ事を解き明かす人気シリーズの第5弾。なぜだか今年に限って、祭りのための寄進がなかなか集まらない、いったい何があったのか。色男の清十郎の縁談が一向に進まなくなってしまったその理由とは？



エッセイ 『**衣にちにち**』(914.6/ム)

群 ようこ 著

ある日突然、お気に入りの洋服が似合わなくなった。今日は何を着よう、明日はどの服を着よう？装うことを楽しみつつ、心地よさも追求したい。年を経るごとに深まる難問に、頭を悩ませながら過ごした春夏秋冬二十ヶ月の衣日記。



生活 『**サイト別ネット中傷・炎上対応マニュアル**』(007/シ) 清水 陽平 著

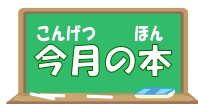
インターネット上の誹謗中傷の書き込み、画像や動画など、思わぬところから人間関係や日常生活に影響が及ぶことがあります。それらからどうすれば身を守ることが出来るのでしょうか。削除依頼や開示請求、事態への対処方法など、ネットユーザー必須の一冊。

今月の
おすすめAV



CD 『**心響 KODOU**』 西城 秀樹 (D22/サ) 大野分館所蔵

60歳を迎えた西城秀樹が、大病をリハビリの末乗り越え還暦記念アルバムを発売。デビュー曲「恋する季節」や、「傷だらけのローラ」など、今聴いてもなお色褪せないヒット曲に最新のアレンジを施し新しい命を吹き込む。8年ぶりとなる新曲「蜃気楼」を加え、全15曲を収録。変わらない歌唱力と進化した表現力で、新たな一步を踏み出した復活の1枚。



こどものページ



『さんさんさんぽ』 (E/726.6/サ)

えがしら みちこ^まく/作

おひさまがさんさんとふりそそぐ、あるなつの日のことです。あーちゃんはおさんぽに出かけることにしました。だれとであうのか、なにがおきるか、ときどきわくわくします。どんなおさんぽになるのか楽しみです。



『^{まち}都会のトム&ソーヤ 12』 (K/913/ハ/ティーンズ) はやみね かおる/著

さまざま ぼうけん く ひろ そうや ないと にちじょうせいかつ
様々な冒険を繰り広げてきた創也と内人が、ようやく落ち着いた日常生活
を送ることができる…はずもなかった。奇妙な種目の体育祭には栗井栄太が
らんじゆう せいとかい たいりつ ま こ ふたり はらんばんじょう ひびは
乱入し、クラブと生徒会の対立には巻き込まれ、2人の波乱万丈な日々は
まだまだ続く。



『13歳の少女が見た沖縄戦』 (K/916/ヤ/ティーンズ) やすだ みちこ/著

しゅうせん ねん せんそう し せだい しゃかい ささ じだい けつ わす
終戦から70年。戦争を知らない世代が社会を支える時代に、決して忘れ
てはならない凄惨な記憶がある。たび重なる空爆への恐怖、草木を食べて凌
ぐしかない飢え、目の前で次々と人が死んでゆく光景…戦争と平和を改めて
おも お いっさつ
思い起こす一冊。

こんにちは♪ 大野分館です。

♪行事のお知らせ♪

- おはなし会「てぶくろ」 大野分館 おはなしのへや
7月 11日(土)14:00～
- 大野シネマ館 大野ふれあいセンター2階 AV室
7月 12日(日)14:00～ 『レ・ミゼラブル』(158分) 主演:ヒュー・ジャックマン
- 読みきかせの会 大野分館 おはなしのへや
7月 18日(土)11:00～ 絵本の読みきかせです!
- 子ども映画会 大野ふれあいセンター2階 AV室
7月 25日(土)14:00～ 『イソップ物語 4』(50分)

～次の雑誌リサイクル・図書館だよりの発行は、8月1日(土) 予定です。～